



学校を開き、生徒の未来を拓く

## ◇自分の命を守り、生き生きと自律した生活を送る夏休みに

2年ぶりの長い夏休みとなります。夏休み前には、生徒会が中心となって活発な学校にするための取組を全校的に実施しました。その取組の成果を夏休みの自律した生活につなげ、生き生きと充実した夏休みにしてほしいと願っています。そのためには、健康第一です。感染症、熱中症、交通事故等から自分の命、健康を守ってください。また、悩み事がある場合は、家族、学校、各種相談機関等に相談してください。自ら命を守るという姿勢が大切です。ご家庭でもお子様の見届けをお願いします。

## ◇学校訪問から 生徒の姿をほめていただきました

7月1日(木)には瑞穂市教育委員会、7月5日(月)には巢南地区民生委員・児童委員の皆様为学校訪問があり、生徒が授業に臨む姿を参観していただきました。参観された皆様からは、

- ・生徒が非常に落ち着いて、主体的に学習に取り組んでいる。
- ・教師と生徒のコミュニケーション、生徒と生徒のコミュニケーションが活発でよい。
- ・タブレット型端末やパソコンを生き生きと使っている。
- ・地域で、あいさつができるようになってきていて気持ちよい。

等、好意的な意見をいただきました。学習に臨む姿については、昨年来、参観していただいた方々からよい評価をいただいています。美しく学ぶ姿、主体的に学ぶ姿を巢南中学校の文化と言えるまで高めていきたいものです。

しかし、一方では、

- ・下校の際、道いっぱい広がっている。
- ・あいさつは、まだ不十分である。

等の指摘もいただきました。登下校中の姿については、本校の生徒の課題となっています。自分の命を守るという視点からも、地域の方々に迷惑をかけないという視点からも、自分たちの姿を見つめ直し、正していく必要があります。ご家庭でも、ご指導いただきますようお願いいたします。

## ◇引き続き感染症予防と学校への連絡をお願いします

新型コロナウイルス感染症については、県内では新規感染者数も落ち着いてきています。しかし、「感染力の強いデルタ株が疑われるクラスターの発生、東京オリンピック・パラリンピックの開催、人流が活発化する本格的な夏の到来など、むしろ感染再拡大のリスクが目前にある状況であり、次の感染の波が来るかどうか、それは私たちの行動次第である」と、県はとらえています。ご家庭におかれましては、夏休み中も引き続き感染予防に留意していただき、毎日の健康チェックをよろしくをお願いします。

なお、生徒や同居の方(準じる方も含む)に以下の症状が一つでもある場合は、自宅で休養をお願いします。

微熱(普段よりも高い熱)、高熱(目安37.5度前後よりも高い)、咳、のどの痛みやくしゃみ等の風邪症状(その他の風邪症状)、味やにおいを感じない、強いだるさ、息苦しさ

生徒や同居の方(準じる方も含む)がPCR等検査を受検(念のための受検も含む)することとなったり、保健所から濃厚接触者と指定されたり、陽性と判定されたりした場合は、速やかに学校にご連絡ください。発熱等の風邪症状で受診された際に、その場でPCR等検査を受検するケースもあります。その場合もご連絡ください。ご連絡の電話は管理職が受けますが、不在の場合は、電話を受けた職員がお聞きします。その場合は、改めて管理職からご連絡することがあります。ご承知おき願います。

なお、8月12日(木)、8月13日(金)8月16日(月)は学校閉庁日のため、平日であっても日直の教員はいません。生徒または同居の家族(準じる方も含む)がPCR等検査を受け、陽性になった場合にのみ、瑞穂市教育委員会学校教育課(058-327-2116)に連絡してください。